

みんなで咲かせる ふれあいネット!!

誰もが安心して暮らせる、支え合いの街づくり。



小倉南区に住んでるみんなが主役です。

小倉南区では全部で27校(地)区社協が、地域の特徴を生かした「福祉でまちづくり!」に取り組んでいます。



みんなのまちだから、みんなの笑顔のために
できる人ができることを少しずつ

KOKURA MINAMI

どんな活動をやっている

社会福祉協議会は、地域の住民が健康で明るい暮らしを送るために、公共性と自主性を有する民間の団体です。その活動は、赤い羽根の共

地域福祉の理解を 広げよう

区民一人ひとりの日常生活上の問題に対して、同じ地域に暮らす住民として共感し、解決にむけて動ける地域づくりが必要です。

そのために、地域福祉に対して、ひとりでも多くの住民が感心を高めることができる取り組みを進めます。



住民による身近な地域 づくりを進めよう

地域に暮らすすべての人々が安心して暮らせるまちにするためには、地域内の問題は住民自らの問題として、解決に取り組む必要があります。

住民同士が、支援を必要とする人たちのニーズを把握し住民の自発的参加による福祉活動を進めます。



福祉のネットワークを つくろう

生活様式の多様化によって、いくつかの問題を同時に抱える場合もあります。

そのために、保健、医療、福祉等の関係機関・団体の連携を強め、総合的に問題・課題の解決を図ります。



一人ひとりの安全で 安心な暮らしを守ろう

日常生活上で支援を要する人に対して、プライバシーにも配慮しながら、安全で安心な暮らしを守るための支援活動を行います。



区・市社協と校区社協

市社協 (全市域)

- 地域福祉活動の体制づくり
- ふれあいネットワークの推進
- ボランティア活動の推進・援助
- 権利擁護事業
- 高齢者見守りサポーター派遣
- 福祉施設の運営
(周望・穴生学舎の運営)

区社協 (各区域)

- 地域での活動及び調整
- ふれあいネットワークの推進
- 校(地)区社協の活動支援
- ボランティア活動の育成・援助
- 広報・啓発活動
- 福祉教育への支援
- 生活福祉資金の貸付
- 心配ごと相談所の運営

校(地)区社協 (各小学校区)

- 校(地)区内の活動及び調整
- ふれあいネットワークの実践
- 地域ボランティア活動の援助
- 青少年健全育成
- 地域内の世代間交流
- 広報・啓発活動

の? 社会福祉協議会。

民が主体となって地域福祉活動を行うように法律で定められた、
募金をはじめとした市民一人ひとりからの善意に支えられています。

●●●ふれあいネットワーク事業●●●

見守りのしくみ
【福祉協力員】

福祉協力員が、民生委員児童委員と連携して、一人暮らし高齢者や、障害者、子育て中の世帯等に訪問（見守り）活動を行います。

- 困っていることを「見つける」
- 関係機関に「つなぐ」
- いろいろな情報を「伝える」

助け合いのしくみ
【ニーズ対応チーム】

見守り活動を行っている福祉協力員からの要請にもとづいて援助を必要としている人の家庭を訪問し、日常生活の手助けを行います。

話し合いのしくみ
【連絡調整会議】

見守り、助け合い活動のなかで生じた問題を関係者・団体と一緒に話し合い、解決します。

小倉南区ボランティアセンター

つながれ!ひろがれ!ボランティアの輪

★**たずねたい**

ボランティアについてのいろいろな相談を受け付けます。

★**利用したい**

会合や作業のためにスペースを提供します。

★**知りたい**

広報紙「みなみしゃきょう」等でボランティアに関する情報を提供します。

★**あんしんしたい**

安心して活動するために、保険の加入受付を行います。

★**始めたい**

ボランティア活動の第1歩となるような講座等を企画・開催します。

★**外出したい**

外出が困難な高齢者に対して、通院や買い物などへの送迎サービスを行います。



小地域の福祉活動事例



★子育て支援「東谷ランランランド」 安心して子どもを 育てられるまちにしよう

東谷地区社会福祉協議会

乳幼児を持つ母親の不安・悩みの解消を目的としてボランティアと一緒に市民センターで童謡を歌ったり、悩み相談や情報交換をしたりなど、元気に子育てができるようお母さん方を応援します。

★次世代育成「曾根ウェルクラブ」 子どもたちのふれあい ネットワーク事業



曾根校区社会福祉協議会

ウェルクラブ活動は、夏休みを利用した小学生の「ふれあいネットワーク」です。ちっちゃなボランティアの心を大切に、地域の福祉協力員とおそろいのプチポTシャツで、見守り活動に参加します。



★世代間交流「貴ふれあい歩こう会」 地域みんなのつながりを 強めよう

貴校区社会福祉協議会

桜のつぼみがふくらむ頃、地域みんなでウォーキングを行います。「車に気をつけてね」子どもに大人たちが声をかけ合い、これからも、地域住民の健康と三世代のふれあいのために歩き続けます。



★高齢者支援「沼年長者地域交歓会」 ずっと元気でいてほしい

沼校区社会福祉協議会

「高齢者の方たちとみんなで過ごしたい」と福祉協力員の呼びかけにより、高齢者を市民センターへ招待しています。普段、顔を合わせることのない子どもたちやボランティアの方々の演技を見ながら、楽しい1日となる場をつくっています。





社会福祉協議会の活動は、 みなさんのあたたかい善意に 支えられています。

みなさまの心あたたかいお気持ちを福祉のカタチにして
市民にお届けいたします。
詳しくは、小倉南区社会福祉協議会へお問い合わせください。

●記念寄付

結婚、出産等、慶びごとのお返しにかえて
(お返し用のステキな礼状をご用意しております。)

●一般寄付

個人や企業より、福祉を想う気持ちにかえて

●香典返し寄付

故人の供養やご会葬くださった皆さまへのお礼にかえて
(お返し用の真心こもった礼状をご用意しております。)

●赤い羽根共同募金

地域福祉充実の願いを赤い羽根にこめて(10月~12月)

●社協賛助会費

社協の理念、活動に賛同する気持ちをこめて(個人・団体)

小倉南区社会福祉協議会 沿革

- 昭和27年 / 小倉市社会福祉協議会設立(1.15)
- 昭和30年 / 世帯更生資金貸付制度創設
(現生活福祉資金貸付制度)
- 昭和34年 / 校区社会福祉協議会の設立はじまる
- 昭和35年 / 心配ごと相談所開設
- 昭和38年 / 小倉市社会福祉協議会に改称
(北九州市誕生)
- 昭和40年 / 機関紙「こくら社協だより」創刊
- 昭和49年 / 小倉南区社会福祉協議会となる
(北九州市行政区再編成)
- 〃 / 「みなみしゅきょう」創刊
- 昭和51年 / 福祉の共済受付開始
- 昭和52年 / 小倉南区高齢者・身障者作品展
- 昭和59年 / 校区社会福祉協議会研究大会(区社会発足10周年記念)
- 昭和62年 / 新入学児童へランドセルカバリーの配付
- 平成 5年 / ふれあいネットワーク事業の実施
- 平成 6年 / 社会福祉法人認可(6.6)
- 平成12年 / ふれあいネットワーク事業全校区指定完了
- 平成15年 / ボランティアセンター開設



社会福祉法人

北九州市小倉南区社会福祉協議会

〒802-8510 北九州市小倉南区若園5丁目1-2 小倉南区役所内

TEL093-951-5388 FAX093-951-5391

E-mail kokuraminami-syakyou@xsj.biglobe.ne.jp